



大阪万博一九七〇のレガシーは太陽の塔です

レガシー言うことはを、最近よう聴きます。
東京オリンピックに関係してです。

そのまま訳すと「遺産」となるそうですが、今使われているのは「後の世に業績として評価されるような遺産」という意味と考えたらいいんでしょうか。

つまり、オリンピックのためにつくった施設を、そのときだけ使わんで、終わった後もうまく利用するようにしよう、というんでしょう。

それそうですね。税金使ってますから。

そういうことから見ると、二〇二五年に名乗りを挙げて大阪万博も、その後の活用をよう考えとかな、いけませんけど……。

さて、一九七〇年の大阪万博のレガシーいうたら、なんといつても太陽の塔です。

制作したのは芸術家の岡本太郎さんです。若い人は知りませんやろうけど、「芸術は爆発だ」、「ガラスの底に顔があっても良いじゃないか」なんて言うて、コマージュに出たりしてました。

作品は、太陽の塔のように、赤や黒の極彩色を操った大胆なものでした。

最近、その塔の内部が公開されました。

そこには生命の樹というのがあって、ぎょうさんの生物のレブリカがあり、恐竜やネアンデルタール人までおるそうです。生物の進化の歴史が観覧できるんですな。知らなかったなあ。そんなもんがあるなんて。

もともと太陽の塔は万博テーマ館のシンボルやったんです

もともとこの太陽の塔は、万博テーマ館のシンボルやったんです。

今はテーマ館は取り壊されて、太陽の塔しかありませんけど、岡本太郎さんと、『日本沈没』で著名な関西在住のSF作家・小松左京さんがプロデュースしたテーマ館には、世界中の仮面なんかが集められたそうです。

このパンパクが終わって、会場跡の万博記念公園にはミンパクがつくられました。

ミンパク言うても、泊まるところの民泊やありません。民博、つまり国立民族学博物館です。

これもレガシーの一つと言うてええでしょう。初代館長は、民族学者の梅棹忠夫さん。これまた偉い有名な方です。



●(株)アオキ取締役会長
青木 豊彦 (あおき・とよひこ)

1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし、人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。現在は(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事としても活躍中。



(撮影: 杉野みづ子)



●太陽の塔の背面には過去を象徴する黒い太陽が描かれている

名高い丹下健三さんやし、丹下さんと岡本さんが、太陽の塔を巡ってけんかしたり……。あのころは有名な人がジャンルを超えて集まって、真剣に物事をなしてましたなあ。

日本もまだ若く元気やったんやねえ。

もう一つおまけに言うなら、レガシー民博の膨大なコレクションのうち、日本の民具など二万点は、洪沢敬三さんが集めたもんらしいです。

この方は洪沢栄一さんのお孫さんです。

洪沢栄一と言えば歴史上の人物です。

徳川最後の将軍・慶喜に仕えた後、実業界で大活躍しますが、自らの財閥をつくらず、公おおやけに尽くして「日本資本主義の父」とも言われた人物です。

そんな歴史上の偉人を祖父に持つ敬三さんは、実業界で活躍することはもとより、民俗学者としても仕事してます。

そして、民博の初代館長になった梅棹忠夫さんや、宮本常一さん、今西錦司さんといったそうそうたるメンバーに、資金を

ちなみに一九七〇年に万博をやろうと、言い出したのは、作家の堺屋太一さんです。

加えて言うなら、テーマ館つくった建築家は

援助しています。

本当に、昔の人はえらいですなあ、と思いますが、岡本太郎さんや小松左京さん等の活躍した大阪万博は一九七〇年です。そんなに遠い昔やありません。

「まいど1号は爆発や」なんて言うのとテロリストと誤解されるかもしれんねえ

僕らもがんばらんといいけません。

岡本太郎さんなんかには、到底およびもつきませんが。せめて「まいど1号は中小企業の爆発や」なんてどうですか。

こう言うのと、今はテロリストと誤解されるかもしれんねえ。なんか、ええキャッチコピーありませんかなあ。

最近、僕、ふと自分の句過ぎたのやないかと思うことがあります。

七〇才過ぎたし、このままでええんか?とも思うこともあります。

そんなことを、東京でよう会っておっちゃんにつぶやくと、「なに言うてますの。青木さんが、そんなこと気にしたらいいけません」と言います。

「おっ。珍しいな。ほめてくれたんか」と思ったんですが、つづけておっちゃんは、こんなこと言いました。

「最近、熟成肉が流行ってます。ホラ、言うやないですか。腐りかけの方が、おいしいって」

なに言うんや。この人は。ほんまにもう……。

喜んで損したわ。